

**マルバノサウトウガラシ***Deinostema adenocaulum* (Maxim.) T.Yamaz.

岡山県：準絶滅危惧

環境省：絶滅危惧Ⅱ類

被子植物門 双子葉類 合弁花群

ゴマノハグサ科

**選定理由**

湿地や水田などの常時水のある場所に生育する一年草であるが、生育環境が不安定であることによって急激に減少するとともに、一年草であることから毎年同じ場所で確認できないことなど現状がつかみにくい。

**存続を脅かす要因**

土地造成、池沼開発、湿地開発

**分布状況**

旧湯原町（真庭市）などの岡山県北部に分布し、少なくなったが、さらに減少するおそれがある。国内では本州、四国、九州に分布する。

**生育情報**

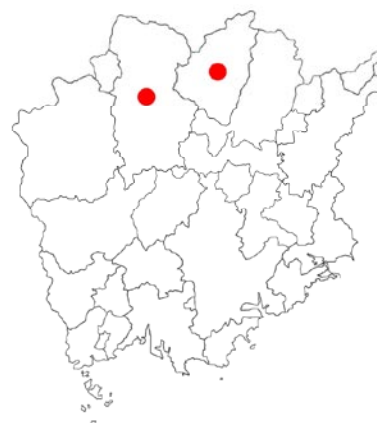
湿地、水田などに生える一年草。茎は直立し、軟弱で、高さ5～20cm。葉は対生し、卵円形またはだ円形、5～7本の脈があり、鋭頭、基部は円形。よく似たサウトウガラシは、葉が線状皮針形で1脈のみ目立つ。花はふつう淡紫色で、長さ1～2cm、上部の葉腋につく。花期は8～10月。花は長さ4mm。果実はさく果で、卵形または卵円形、長さ2mm、幅1.5mm。

文献番号 121, 130

(西本孝)



撮影：榎本敬

**キクガラクサ***Ellisiophyllum pinnatum* (Wall.) Makino var. *reptans* (Maxim.) T.Yamaz.

岡山県：準絶滅危惧

環境省：準絶滅危惧

被子植物門 双子葉類 合弁花群

ゴマノハグサ科

**選定理由**

生育地が石灰岩地の林縁に限定される植物であるが、森林の伐採や管理放棄による自然遷移、開発などによって、生育適地が減少している。

**存続を脅かす要因**

森林伐採、土地造成、自然遷移、産地局限

**分布状況**

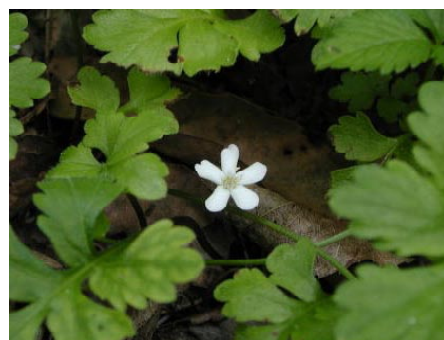
岡山県では旧備中町（高梁市）などの県中部に分布し、石灰岩地を中心に分布するが、少ない。国内では本州（近畿地方南部、中国地方）、四国の山地に分布する。

**生育情報**

やや湿り気のある林縁に生える多年草。茎は細長く、地を匍匐し、まばらに葉を互生する。葉は広卵状3角形で、長柄あり、長さ2.5～6cm。花は葉腋に単生し、径8～10mm、花柄は長さ3～6cm、花冠は白色で径7～8mm。花期は5～6月。果実はさく果で、径4～5mm。種子は径1.5mm。

文献番号 121, 130

(西本孝)



撮影：狩山俊悟

